

2026年4月1日  
住友電装株式会社

## 2026年新入社員向け 社長挨拶要旨

住友電装株式会社（本社：三重県四日市市、社長：漆畑 憲一、以下：住友電装）は4月1日(水)に、入社式を行いました。入社式における社長挨拶（要旨）について、以下の通りご案内いたします。

皆さん、入社おめでとうございます。本日、住友電装の新しい仲間として皆さんを迎えることができ、大変嬉しく、そして、心強く思います。住友電装を代表し、心より歓迎の意を表します。

当社グループの「パーパス」である「ハーネス技術を深化させ“モビリティ社会のなくてはならないパートナー”であり続ける」会社をめざし、本年度より中期事業計画「30V・28M」がスタートします。自動車業界が大きな変革期を迎え、事業環境の不透明さが増す中でも、変化を前提に先回りして準備し、提案できる企業でありたいと考えています。また、DX/AI 技術を活用したスマートファクトリー化を進め、より変化に強いものづくり体制の実現にも取り組んでいます。私は、こうした挑戦を進めながら、明るくクリーンな「働きがいのある元気な会社」にしていきたいと常に考えており、そのために皆さんに意識してほしいことを3点お伝えします。

### 1. グローバル企業としての「自信と自負」を持つてほしい

住友電装は、創業以来 109 年の歴史を経て、現在まで成長してきました。それはグローバルで 105 社、24 万人を超える仲間たちとともに、お客様や社会の期待に応えるべく、真摯な活動を積み重ねてきた結果です。皆さんには、そうした歴史ある会社で働いているという「自信と自負」を持ち、これからもお客様や社会の役に立ち続けていくという気持ちを大切に取組んでいただきたいと思います。

### 2. コミュニケーションを大切にしてほしい

在宅勤務やオンライン会議の増加など、働き方は多様化しています。どのような働き方においても、顧客、上司、同僚、社内関係者とのコミュニケーションが重要であることを意識してください。これは、住友電装の行動原則である SWS WAY の「チームワーク」の一つの構成要素である「コミュニケーション」にも関係することです。

### 3. 感謝の気持ちを伝え、挨拶を習慣化してほしい

当たり前のことではありますが、まずは感謝の気持ちを持って「ありがとう」と言うこと、そして挨拶をきちんとすることを習慣づけてください。「相手への尊敬の気持ちを忘れない」というコミュニケーションの基本を忘れないでください。

今後、皆さんには、事業拡大やグローバル展開を続ける住友電装グループの将来を担う人材として大きく成長することを心から期待しています。

以上

—ご参考—

4月1日付 総合職 135名（事務系26名 技術系109名）

4月1日付 担当職 137名（事務系32名 技術系55名 技能系50名）